

教育情報に関する連絡表

【 教育情報提供者記入欄 】		情報提供年月日	平成29年1月31日	
情報提供者等	(フリガナ) 氏 名		性 別	<input checked="" type="radio"/> ① 男性 <input type="radio"/> ② 女性
	住 所	岐阜県 御嵩 市 <input checked="" type="radio"/> 町・村 (郡名は記入しない。)		
	年 齢	<input type="radio"/> ① 20歳代 <input type="radio"/> ② 30歳代 <input type="radio"/> ③ 40歳代 <input checked="" type="radio"/> ④ 50歳代 <input type="radio"/> ⑤ 60歳代		
	情報の種類	<input checked="" type="radio"/> ① 意見 <input type="radio"/> ② 要望 <input type="radio"/> ③ 情報提供 <input type="radio"/> ④ 質問		
	回答の希望	<input type="radio"/> ① 教育委員会の回答を希望 <input checked="" type="radio"/> ② 教育情報のみで回答は不要		
情報のテーマ	(1テーマにつき、1枚の連絡表をご使用ください。) 平成29年1月31日ふるさと教育フェスタを清聴して			
<p>ふるさと教育フェスタを清聴させていただきました。</p> <p>大変感動いたしました。児童・生徒たちの純粹なる気持ちが伝わるフェスタであったと感じました。子どもたちが素直な気持ちで活動に取り組んでいる姿に触れ、感動という気持ちになりました。地元である八百津小学校の杉原千畝氏の演劇など、新しく脚本を考えられ、よく稽古をされた劇であったと感じ入りました。郡上特別支援学校の和太鼓にも一人一人の力強いばちさばきを感じ、いい音色を響かせていました。</p> <p>「少年の主張」を発表された白川中学校の生徒は、故郷を振り返る気持ち、地元の良さは住んでいるときは感じない、あって当たり前前の生活で世界遺産である自分の故郷（ふるさと）も何が大事なもののなのかも分からないという状況であった自分が、遠くから来られるお客様とのふれあいを通して、大事なものを見つけていく過程を主張されました。地元の大切さ、地元の人たちとの関係こそが大切なものであるということを見つけれられたことが、これから地域貢献の一員として頑張ってくれることになるのではないのでしょうか。</p> <p>続いて発表された「障がいは個性」では、自分の欠点となることを逆に個性とし、人生をポジティブに考え生き生きと主張されていたことに、やはり内閣総理大臣賞を受賞される主張だなと感じました。岐阜高校の英語のプレゼンでは、滑らかな英語の発音に将来の国際人としての一端を見せていただき、さすが岐阜高校と思いました。</p> <p>実践発表では、それぞれの故郷のよさを自分で見つけ発表していて、これからの地元貢献につながるように感じました。このフェスタがもっと多くの方々に聞いていただけるようにすればいいのではないのでしょうか。</p> <p>教育フェスタを拝聴させていただき、ありがとうございました。</p>				